

## 採択理由

プログラム名： 国際共同研究の推進  
課題名： マラリア原虫薬剤耐性遺伝子を同定する革新的  
技術の開発  
提案機関名： 三重大学

---

### コメント

薬剤耐性マラリア原虫の分布の急速な拡大が見られる現下において、世界的にニーズの高い課題であり、我が国としても積極的に関与すべき重要な課題である。その対策に当たっては、標的となる耐性遺伝子の同定と解明が重要であるが、本提案は、提案者らにより新たに開発された画期的な「マラリア原虫人工染色体」を用いて、迅速性・正確性に優れた薬剤耐性遺伝子スクリーニング法を構築し、ヒトの熱帯熱マラリアに適用して、その有効性を検証する取組である。その成果として、耐性マラリア原虫の拡散の抑制に向けて基盤となる情報が得られ、効果的なマラリア対策につながる可能性が高いことから、その展開に期待が持たれる。

なお、本課題の実施に当たっては、タイ側に依存する部分が多いことから、チームとしての体制構築に留意しつつ推進するとともに、マラリア原虫の遺伝子組換え実験において、十分な安全性の確保が必要である。